

令和5(2023)年度栃木県企業局決算の概要について

令和6(2024)年6月6日  
企業局

【事業別決算概要】

(税抜)

項目 会計名	事業実績		料金(分譲)収入		純損益		貸借対照表(R6.3.31)	
	R5(2023)	R4(2022)	R5(2023)	R4(2022)	R5(2023)	R4(2022)	資産	負債 資本
電気事業 (前年度比)	販売電力量(MWh) <b>148,589</b> (81.2%)	販売電力量(MWh) <b>183,052</b>	百万円 <b>1,937</b> (94.4%)	百万円 <b>2,052</b>	百万円 <b>45</b> (71.4%)	百万円 <b>63</b>	百万円 <b>19,053</b>	百万円 <b>5,718</b> <b>13,335</b>
水道事業 (前年度比)	供給水量(千m3) <b>21,953</b> (98.6%)	供給水量(千m3) <b>22,276</b>	<b>1,814</b> (98.5%)	<b>1,841</b>	<b>108</b> (45.0%)	<b>240</b>	<b>19,548</b>	<b>2,573</b> <b>16,975</b>
工業用水道事業 (前年度比)	供給水量(千m3) <b>9,329</b> (101.8%)	供給水量(千m3) <b>9,163</b>	<b>521</b> (101.6%)	<b>513</b>	<b>111</b> (94.1%)	<b>118</b>	<b>21,098</b>	<b>17,626</b> <b>3,472</b>
用地造成事業 (前年度比)	分譲面積(ha) <b>9.9</b> (47.8%)	分譲面積(ha) <b>20.7</b>	<b>1,949</b> (48.8%)	<b>3,996</b>	<b>5</b> (0.7%)	<b>761</b>	<b>8,742</b>	<b>5,466</b> <b>3,276</b>
施設管理事業 (ゴルフ場事業) (前年度比)	年間利用者数(人) <b>38,184</b> (97.9%)	年間利用者数(人) <b>39,005</b>	<b>19</b> (100.0%)	<b>19</b>	<b>▲ 9</b>	<b>10</b>	<b>1,929</b>	<b>377</b> <b>1,552</b>
施設管理事業 (賃貸ビル事業) (前年度比)	賃貸面積(m <sup>2</sup> ) <b>2,761.32</b> (100.0%)	賃貸面積(m <sup>2</sup> ) <b>2,761.32</b>	<b>80</b> (103.9%)	<b>77</b>	<b>40</b> (133.3%)	<b>30</b>	<b>1,034</b>	<b>491</b> <b>543</b>

## 【決算の主な特徴】

### ○ 電気事業

- ・ 販売電力量は、川治第一発電所の修繕工事に伴う発電停止により、前年度比 18.8%減となったが、FIT 適用発電所の販売電力量は増加したため、料金収入は、ほぼ前年度並み
- ・ 人件費の減少等により、損益は前年度比 28.6%減の **4,500 万円の純利益** を確保  
(風見発電所の全面改修(R2.10~R6.3 発電停止)による停止期間中の累積欠損金は、発電再開に伴い令和6(2024)年度に解消できる見込み)

### ○ 水道事業

- ・ 供給水量及び料金収入とも、ほぼ前年度並み
- ・ 前年度並みの給水収益に対し、人件費、修繕費の増加等により、損益は前年度比 55%減となったが、**1 億 800 万円の純利益** を確保

### ○ 工業用水道事業

- ・ 供給水量及び料金収入とも、ほぼ前年度並み
- ・ 原発事故に係る賠償金の減による特別利益の減少等により、損益は前年度比 5.9%減の **1 億 1,100 万円の純利益** を確保

### ○ 用地造成事業

- ・ 分譲面積は前年度比 52.2%減となり、営業収益、営業費用はともに減少
- ・ 分譲収益の減少や人件費等の増加により、損益は前年度比 99.3%減となったが、**500 万円の純利益** を確保

### ○ 施設管理事業

- ・ 施設管理事業全体では、**3,100 万円の純利益** を確保
  - ▶ ゴルフ場事業  
クラブハウスリニューアル工事により、損益は **900 万円の純損失**  
なお、栃木県誕生 150 年記念コンペ開催等をはじめとしたPRに努めた結果、年間利用者数は 38,184 人(3年連続で 38,000 人以上は初)
  - ▶ 賃貸ビル事業  
入居率 100%の維持による安定した賃貸収入により、**4,000 万円の純利益** を確保